

リサーチャーが語る

数値から見える従業員のハラスメントへのリアルな本音

---



Humap VISION

# あなたの組織の従業員総活躍をサポートしたい

【会社名】 株式会社アスマーク

【代表取締役】 町田 正一

【創立】 1998年12月1日

【設立】 2001年12月21日

【従業員数】 295名(2023年11月末時点)

【事業内容】

- ネットリサーチ業務
- リクルーティング(グループインタビュー、会場調査等の参加者募集)業務
- アンケートモニター募集サイト「D STYLE WEB」の運営・管理
- 買った人・使った人の評価サイト「シェアビュー」の運営・管理
- 外国人市場調査業務「e-gaikokujin.Recruting」の運営・管理
- RPA導入・運用支援
- 従業員総活躍サービス「Humap(HRTechサービス)」業務

【上場市場】 東京証券取引所  
スタンダード市場(証券コード:4197)

【取得認証】 プライバシーマーク  
ISO20252(マーケットリサーチサービス)

【所在地】

- 本社  
東京都渋谷区東一丁目32番12号 渋谷プロパティタワー 4F
- 八戸事業所  
青森県八戸市大字三日町 2 明治安田生命八戸ビル 8F
- 大阪事業所  
大阪府大阪市中央区淡路町4-3-5 FPG links MIDOSUJI 9F
- 福岡事業所  
福岡県福岡市中央区大名1-8-10 福岡安藤ハザマビル 6F
- 横浜事業所  
神奈川県横浜市中区山下町207-2 関内JSビル2F
- 長岡事業所  
新潟県長岡市今朝白1-8-18長岡DNビル9階

株式会社アスマーク  
Humap事業部 マネージャー

## 磯辺 隆弘



新卒にてアパレル業界で接客業を経験後、2008年より中途入社。営業社員として市場調査、メーカー、代理店など様々な業界に携わり、お客様に課題にあった調査手法を提案。

2015年から営業部マネージャー担当。新卒採用から新規サービスなど様々な業務を経験。

2020年12月より新規事業サービス「Humap」の営業専任となり、ハラスメント・在席管理ツール、人材派遣など8つのHRテックサービスを提供。

2024年4月より事業グループのマネージャーとして活動中。

株式会社アスマーク  
リサーチャー

## 宮國 美和子



建設コンサルタント業界にて、地方公共団体における健康や環境分野の計画書作成に従事したのち、2015年に(株)アスマークに中途入社。  
食品や化粧品といった様々な業界の広告効果測定調査の調査設計から分析・報告書作成に携わる。

2024年度より従業員満足度調査(ASQ)やコンプライアンス・ハラスメント調査(Checkリサーチ)に携わり、従業員の意識や環境を調査する業務の面白さに目覚め日々奮闘中。

# Agenda

- ハラスメント実態調査ってどんなこと？
- 調査から見えてきた“被害”の実情
- ハラスメントが職場や周囲に与える影響とは
- 質疑応答

# Agenda

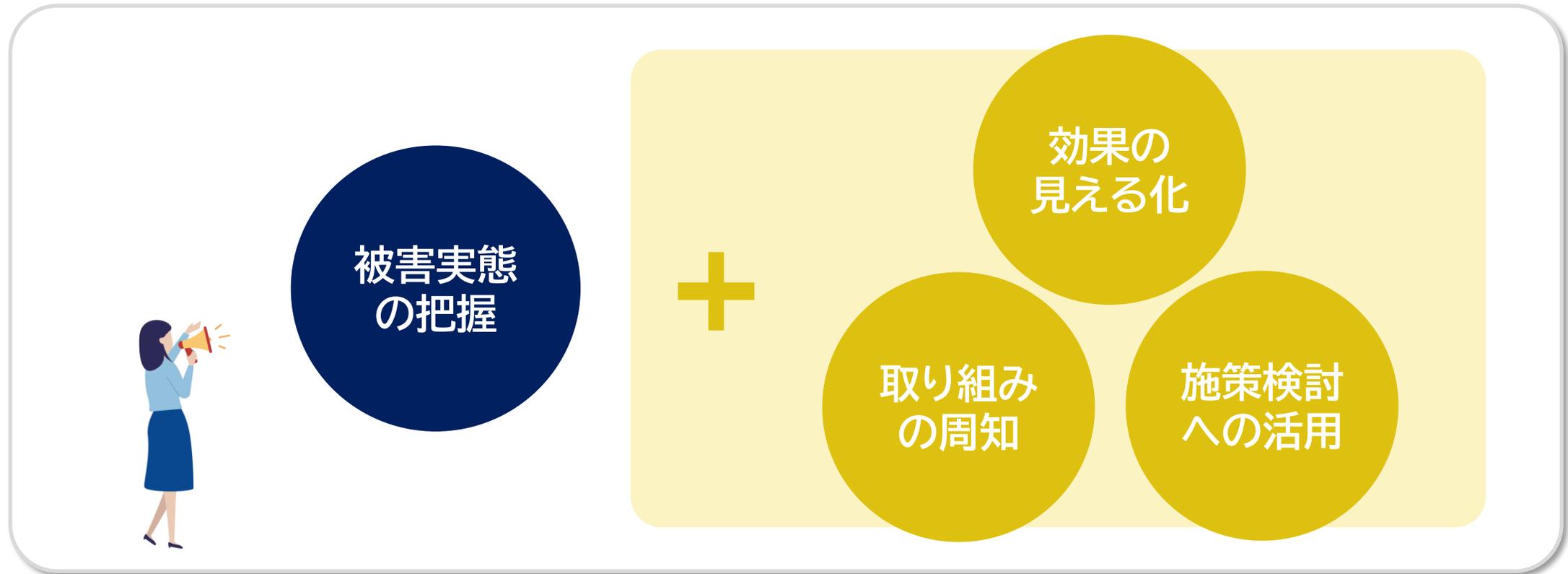
- ハラスメント実態調査ってどんなこと？
- 調査から見えてきた“被害”の実情
- ハラスメントが職場や周囲に与える影響とは
- 質疑応答

## ■ ハラスメント対策によくある課題

- ✓ ハラスメントの**被害実態**を把握できていない
- ✓ 従業員がどのくらい**知識や意識**を身に着けているかわからない
- ✓ 研修など毎年行っているが**効果がわからない**
- ✓ 対策に取り組んでいるものの**従業員に伝わっているかわからない**



- ▶ 調査ハラスメント被害実態が分かるだけでなく、  
対策の課題解決の糸口が見つかります



コンプライアンスとハラスメントを網羅した26問で構成。

## ■ ハラスメント項目



## ■ コンプライアンス項目



毎年1万人にハラスメント実態調査を実施  
業界の動向把握や最新データと自社スコアの比較が可能

ハラスメント  
の被害

ハラスメント  
の理解度

ハラスメント  
の制度の活用  
状況

ハラスメント  
の最新動向

ハラスメント対策が至らなければ、従業員も組織も守れなくなってしまう

従業員利益保護

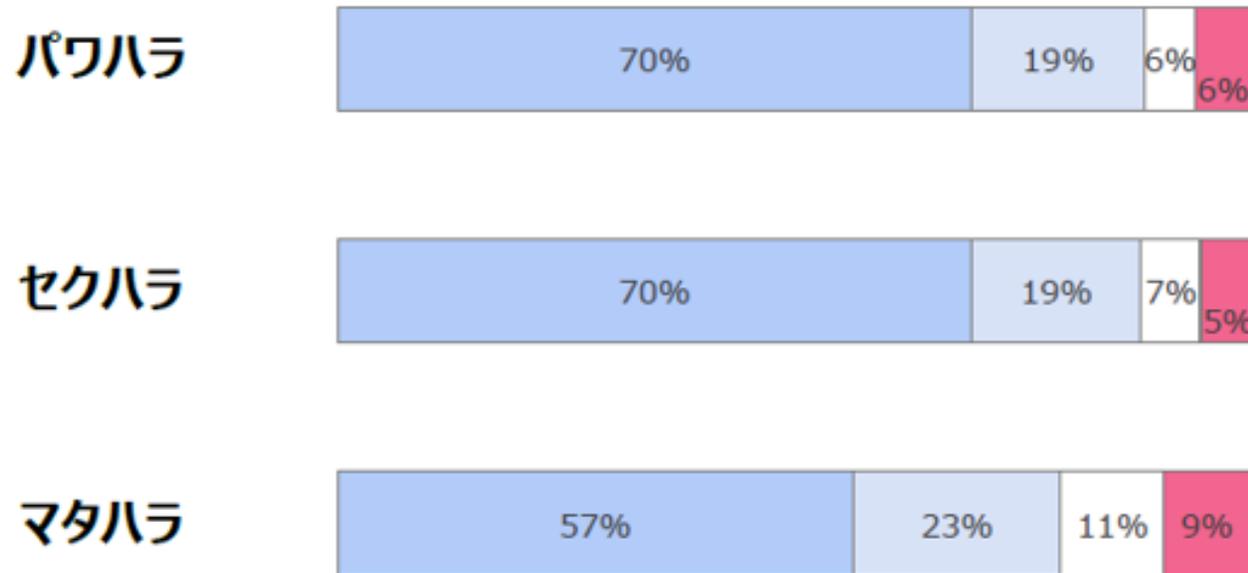
企業イメージ維持・向上

今回は従業員やハラスメント被害実態をデータから読み解き  
どのような対策を望んでいるか、リアルな声をもとに考察します

# Agenda

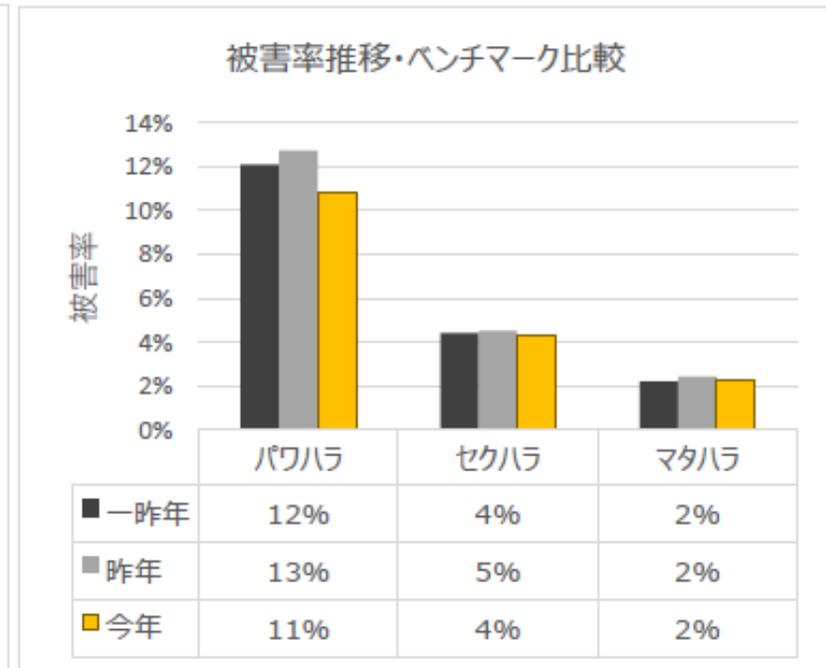
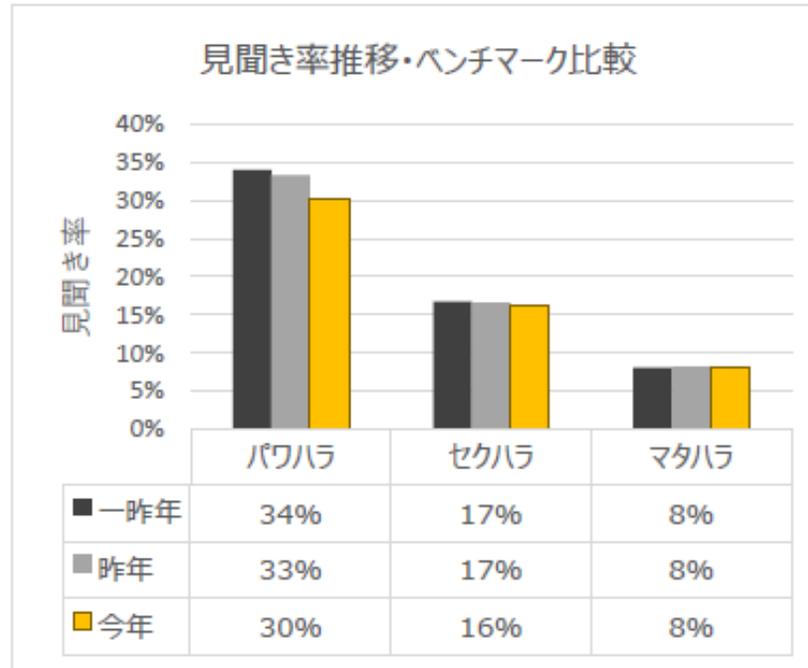
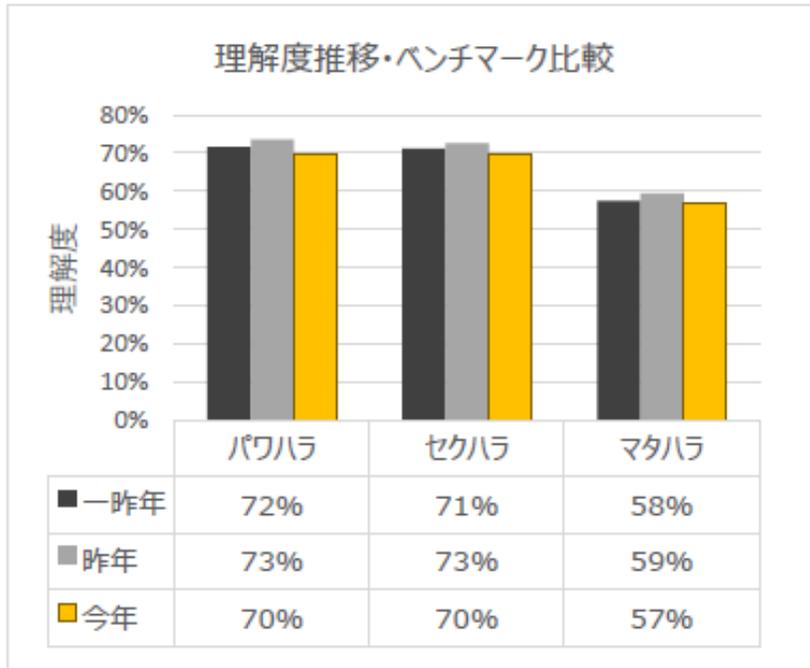
- ハラスメント実態調査ってどんなこと？
- 調査から見えてきた“被害”の実情
- ハラスメントが職場や周囲に与える影響とは
- 質疑応答

## 各ハラスメントの内容についての認知・理解度



件数	知っている	内容はあまい	言葉のみ	知らなかった
パワハラ	6,958件	1,884件	574件	584件
セクハラ	6,955件	1,852件	655件	538件
マタハラ	5,657件	2,275件	1,129件	939件

## ハラスメントに関する理解度、見聞き率、被害率の経年比較(2023年～2025年)



ハラスメントの見聞き・被害はほぼ横ばい  
理解度は**低下**

## 発生状況(直近6ヶ月において)



被害  
件数



内、解決済  
件数



見聞きした  
件数

	被害 件数	内、解決済 件数	見聞きした 件数
パワハラ	1,081	81	3,011
セクハラ	434	52	1,611
マタハラ (パタハラ)	228	39	815

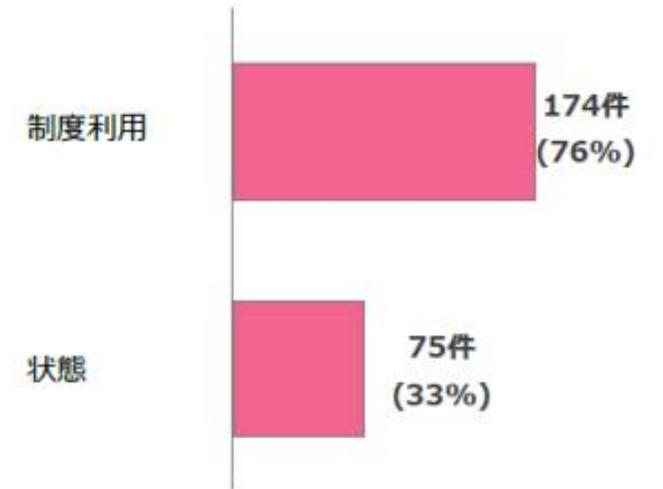
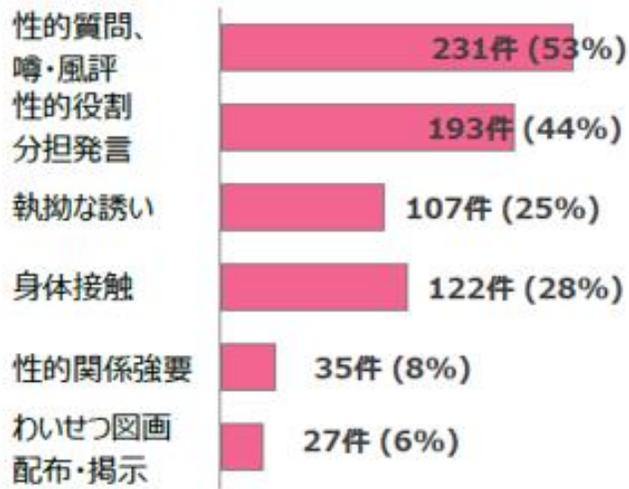
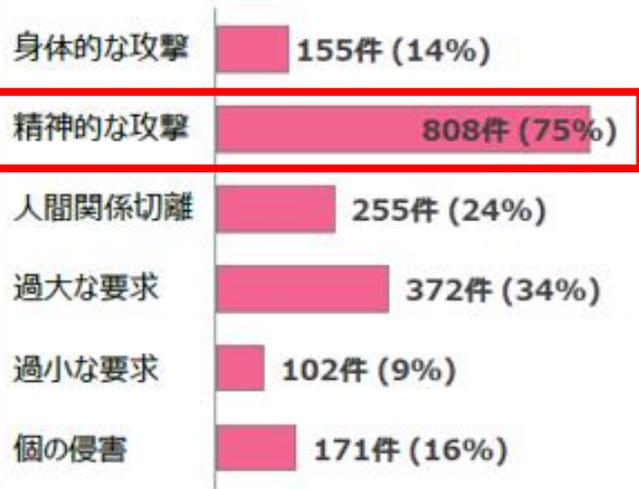
※発生件数に対する解決件数の割合は、約8%～約14%以下と低い水準

パワハラ (n=1081件)

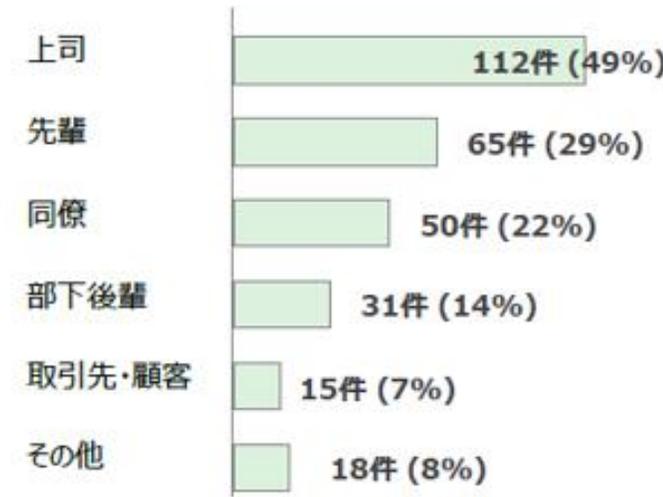
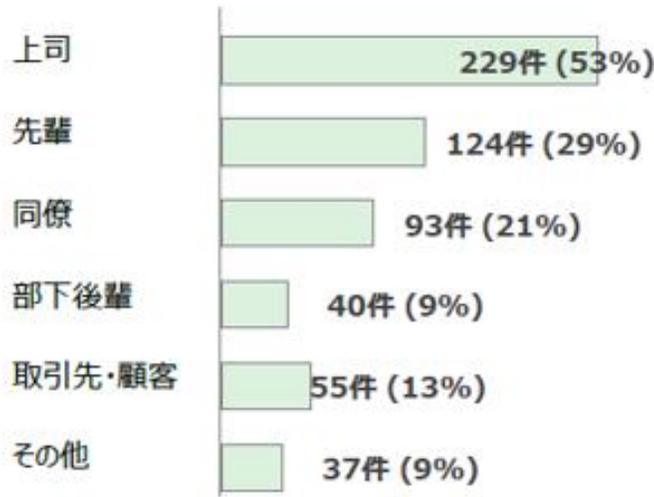
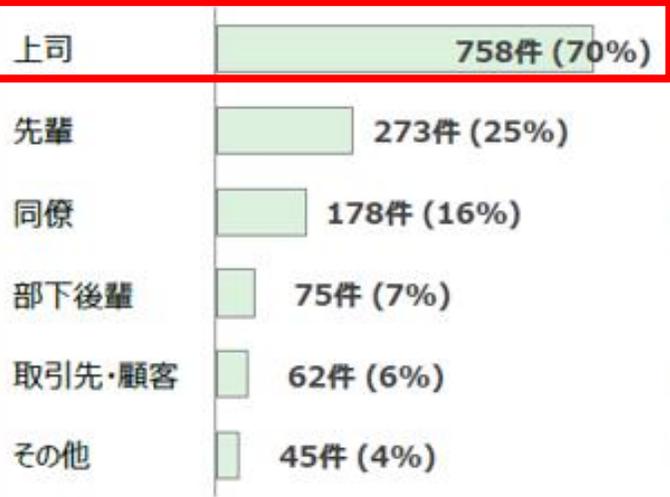
セクハラ (n=434件)

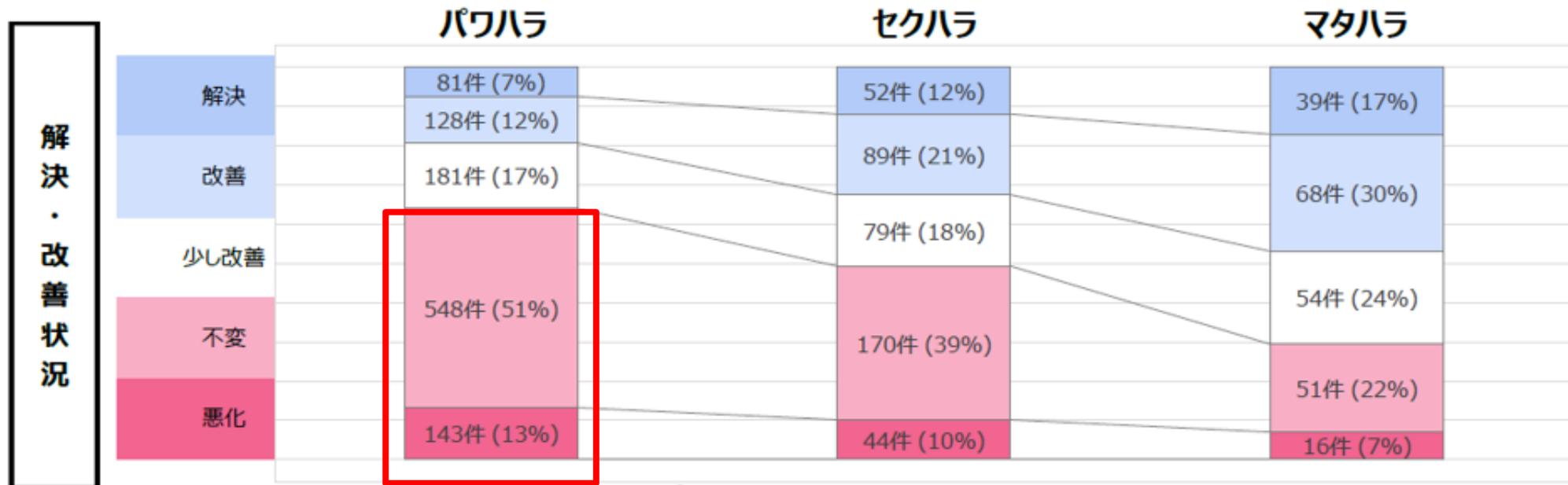
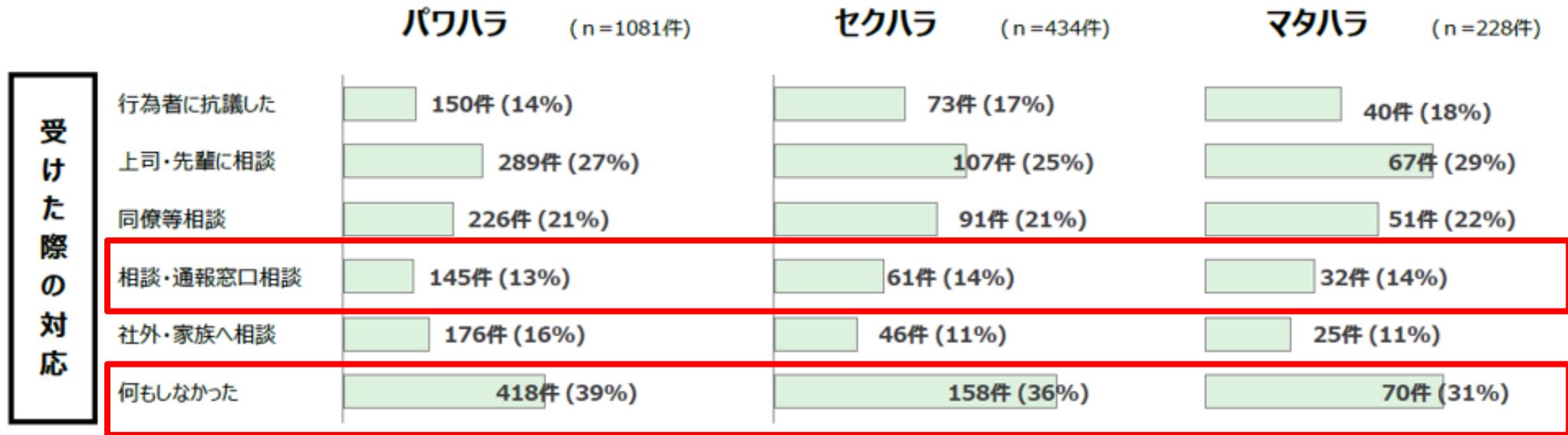
マタハラ (n=228件)

ハラスメント内容



誰から受けたか





- ✓ 「何をしても無駄・解決しないと考えたから」が最も多い
- ✓ 「仕事上、不利益を被ると思ったから」はパワハラで特に高い
- ✓ 「自分で我慢すればよいと考えたから」はパワハラ、セクハラで高め

	パワハラ (n=418)	セクハラ (n=158)	マタハラ・パタハラ (n=70)	(%)
仕事上、不利益を被るのではと思ったから	36.6	23.4	27.1	
行為者を刺激するとエスカレートすると思ったから	25.4	13.9	11.4	
どこに・誰に相談すればよいかわからなかったから	15.1	8.2	10.0	
何をしても無駄・解決しないと考えたから	52.2	34.8	41.4	
そこまでの程のことではなかったから	15.6	34.8	27.1	
自分で我慢すればよいと考えたから	30.9	32.9	24.3	

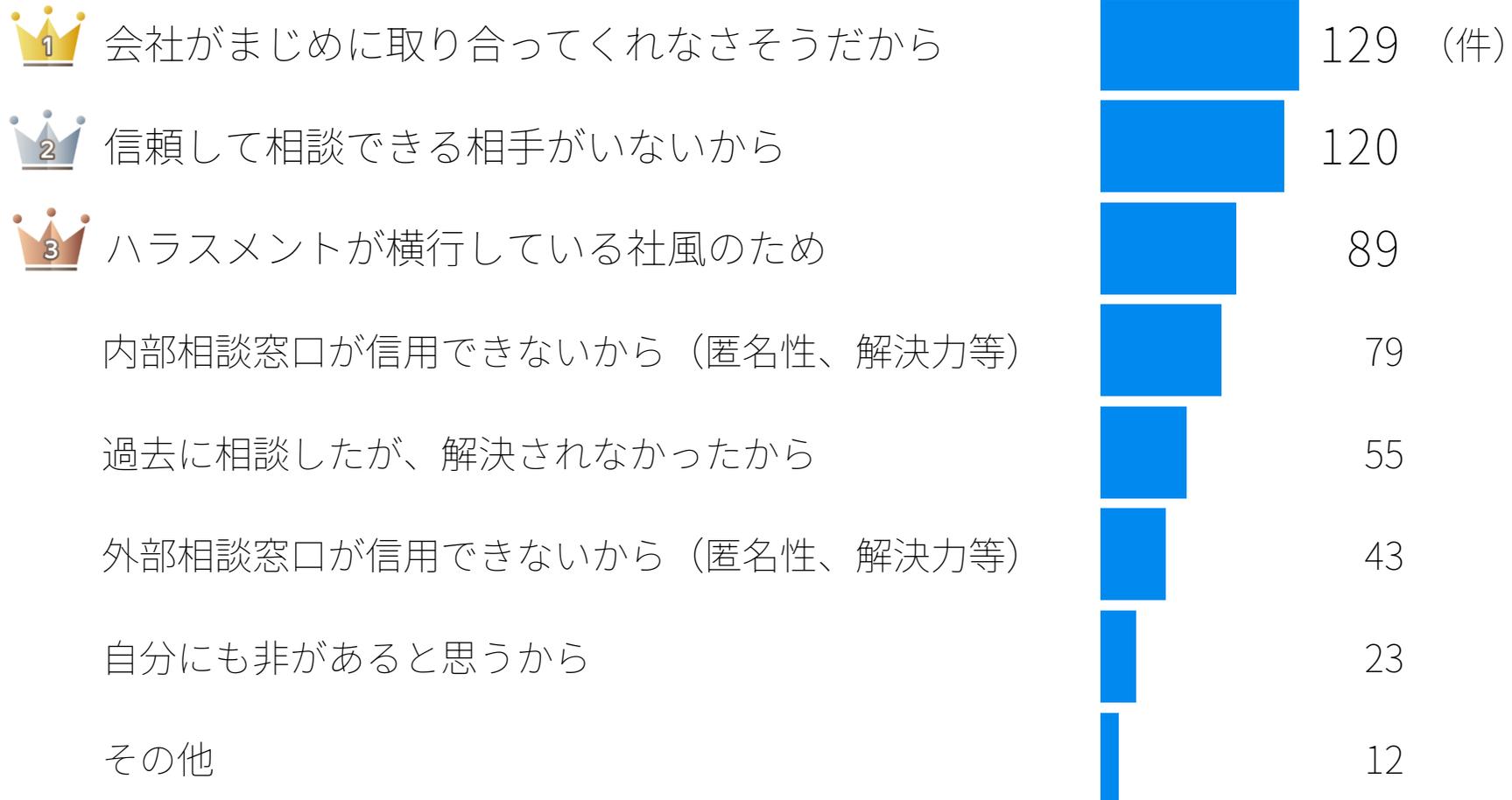
企業の姿勢に対する「不信感」が最も多い

✓ 相談窓口に対する不信

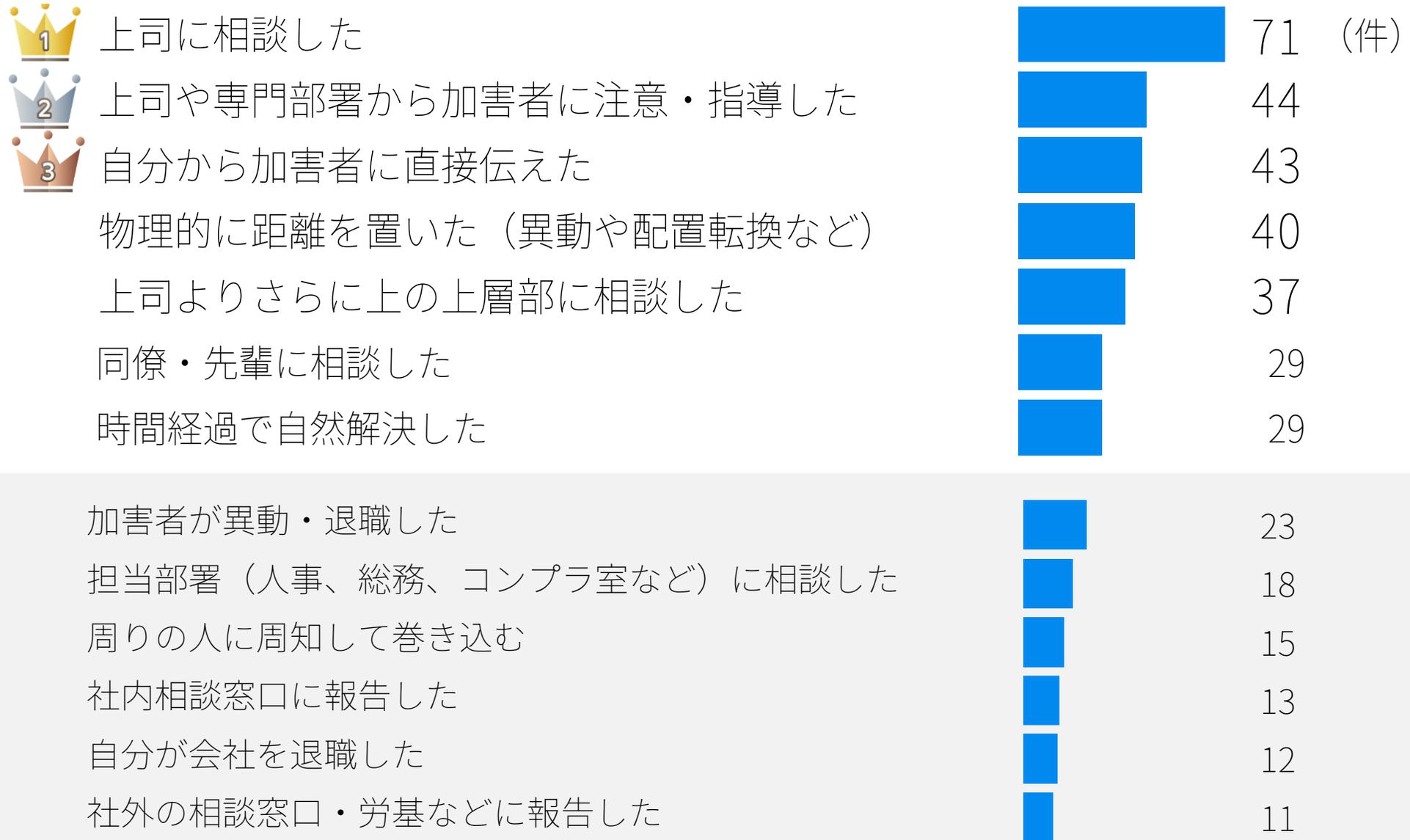
✓ 過去の経験による学習的無力感

✓ 相談相手の不在

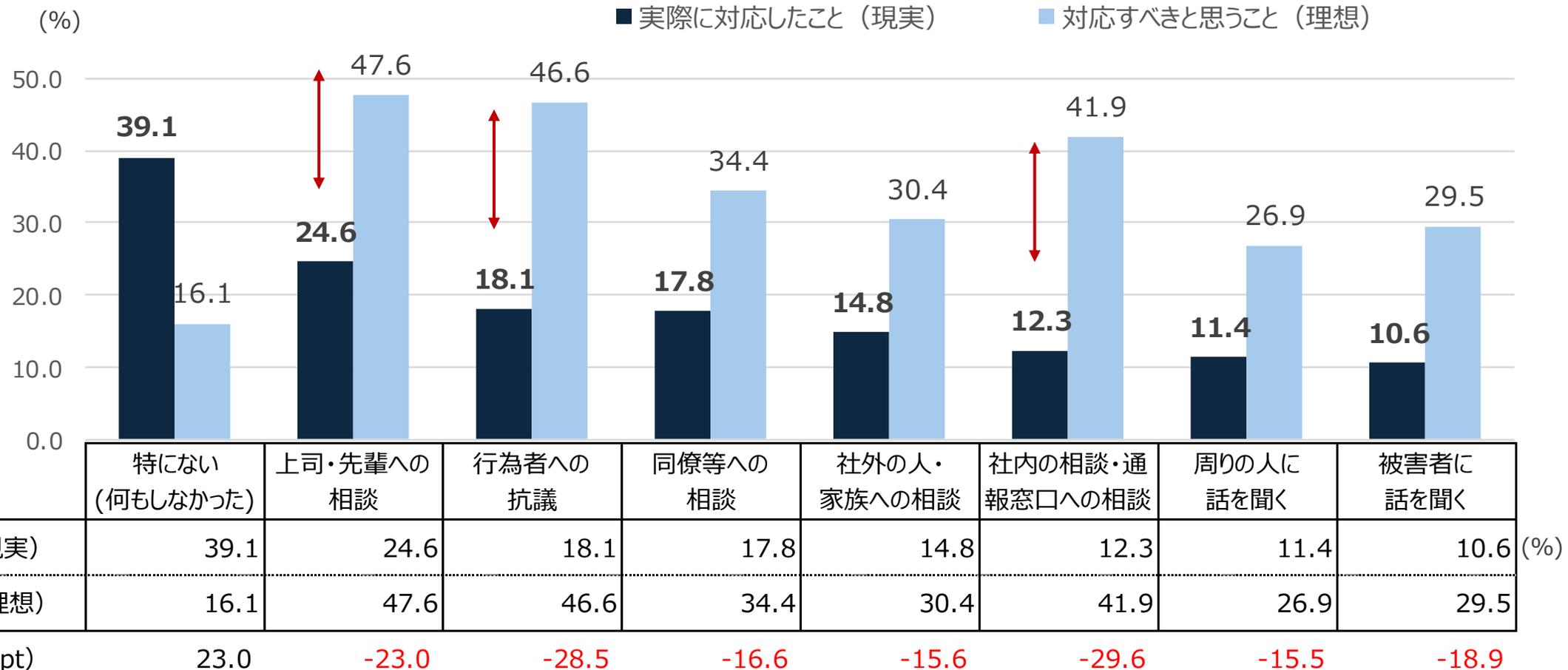
✓ 組織風土の問題



# ハラスメントが解決・改善したのは、被害者がどのような行動を起こしたから？



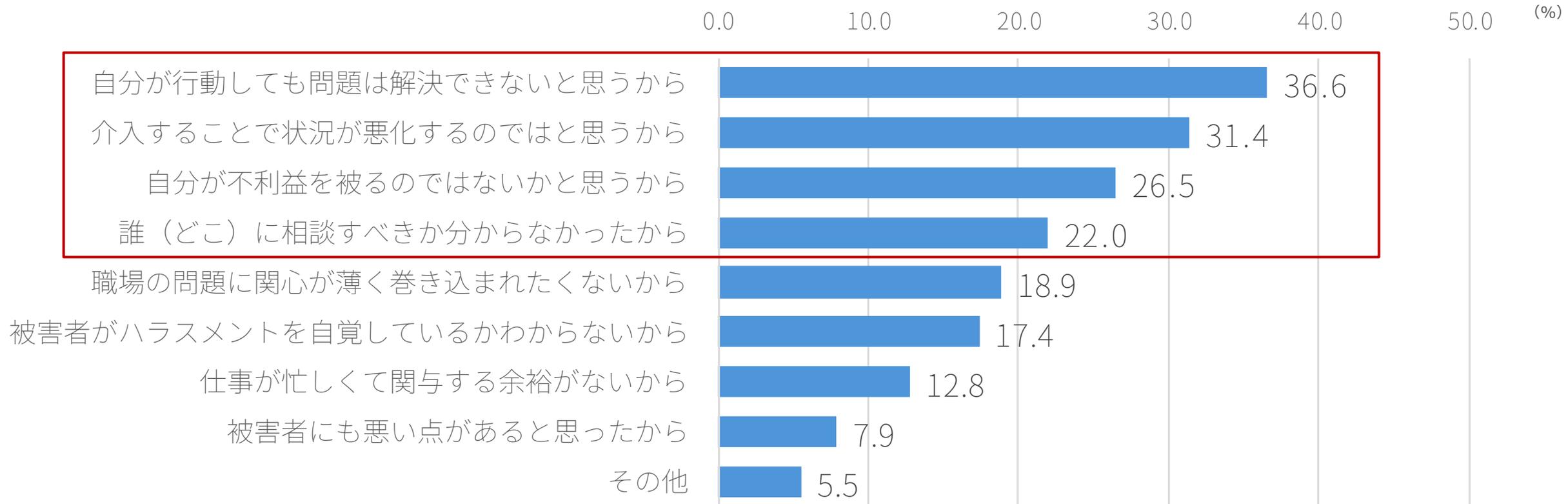
## いずれの項目でも「理想」と「現実」のギャップが大きく目立つ結果に



※「実際に対応したこと」のスコアが多い順に並び替え

n; 職場でハラスメントの見聞きあり (n=1,400)

## 何もしなかった（できなかった）理由



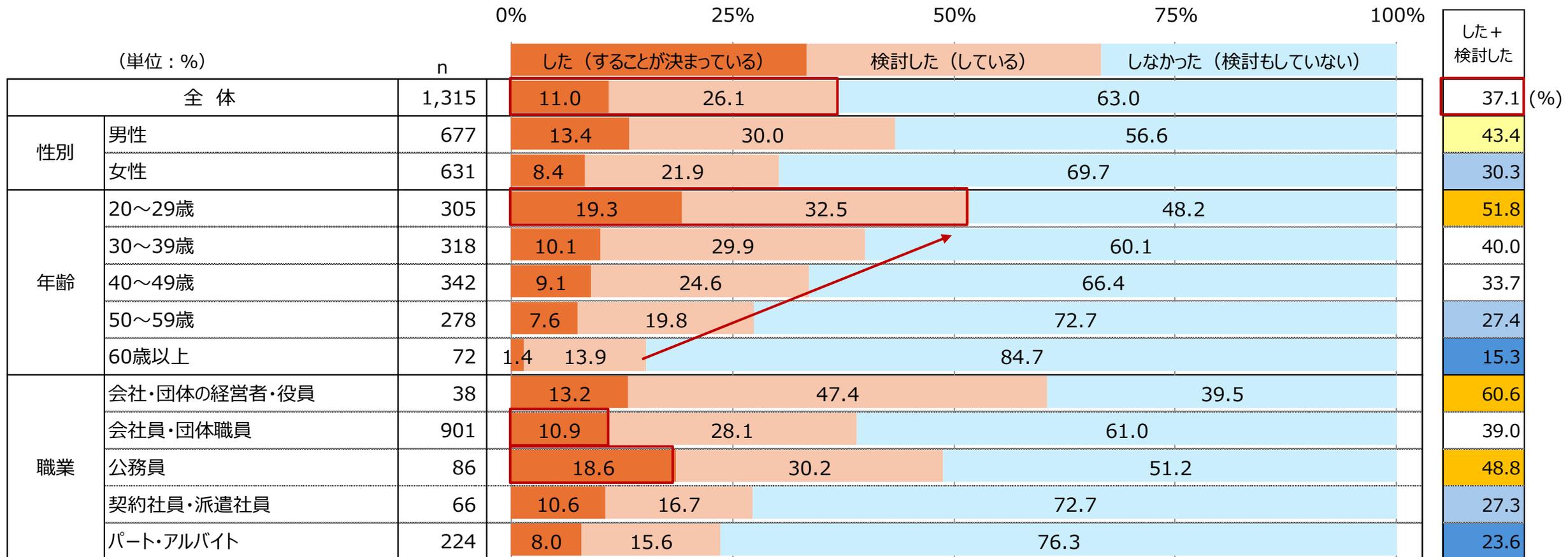
n;ハラスメント見聞き時、何もしなかった (n=328)

何もできない背景には「無力感」「不安」「不信」の3つの壁が存在

# Agenda

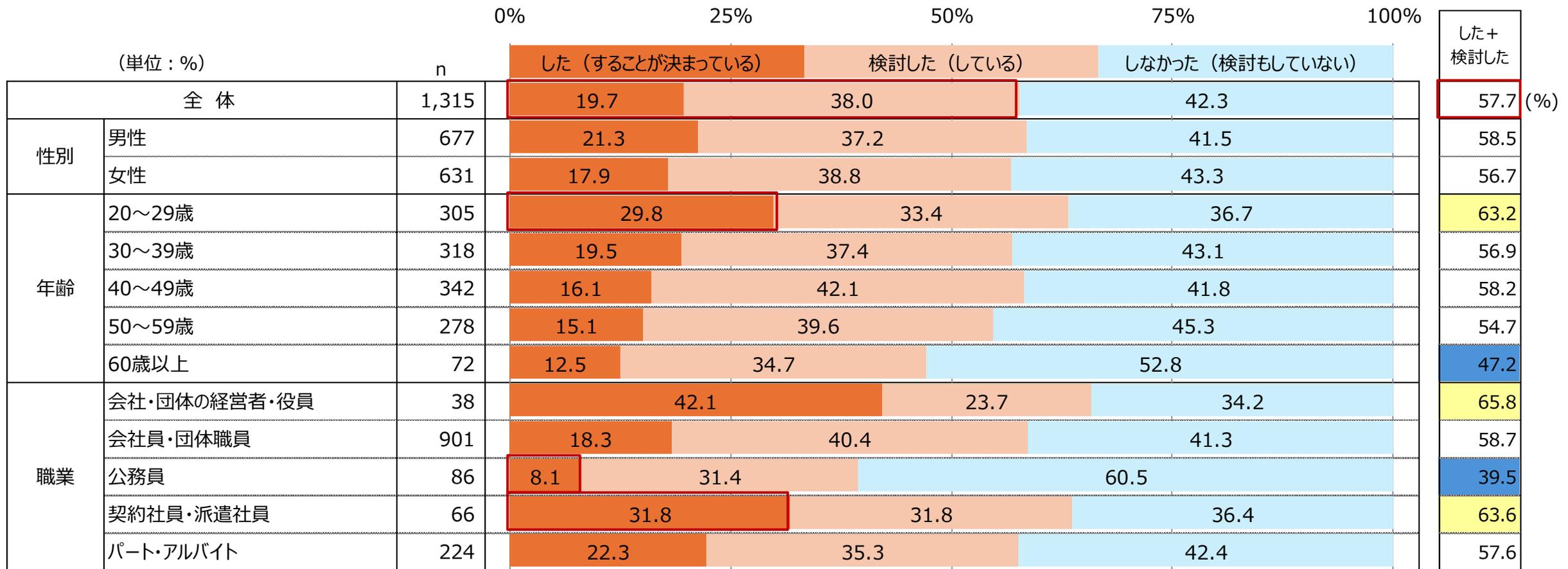
- ハラスメント実態調査ってどんなこと？
- 調査から見えてきた“被害”の実情
- **ハラスメントが職場や周囲に与える影響とは**
- 質疑応答

- ✓ ハラスメントは心身へのダメージや就労継続困難など、生産性や職場の士気に影響を与える
- ✓ 若年層や公務員はハラスメントによる休職率が高い



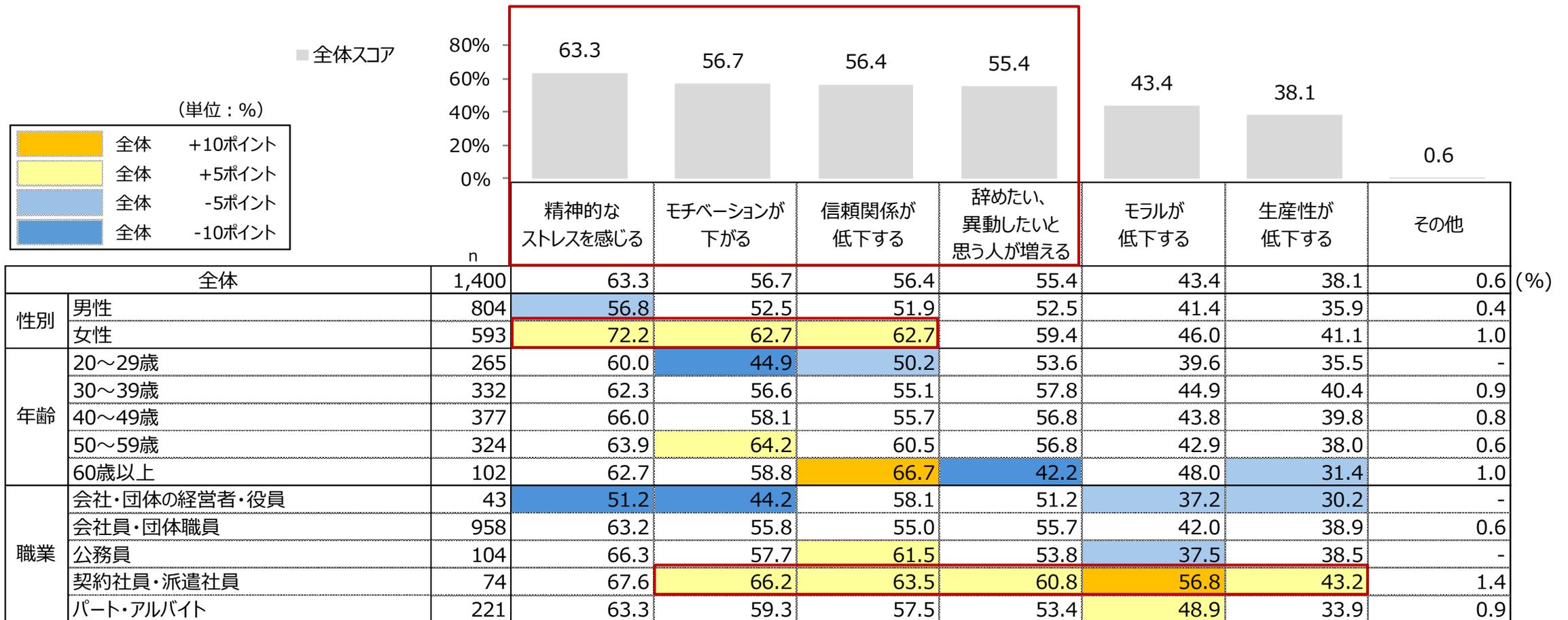
※全体比10pt以上を■、5pt以上を■、5pt以下を■、10pt以下を■で表記

- ✓ ハラスメント被害による退職検討は半数越え→人材流出リスクに大きく関わる
- ✓ 若年層や非正規雇用はハラスメントによる退職率が高い



※全体比10pt以上を■、5pt以上を■、5pt以下を■、10pt以下を■で表記

- ✓ ハラスメントは被害者だけでなく、見聞きした人にも深刻な心理的、組織的影響がある
- ✓ ハラスメントを見聞きすることによる影響は、「精神的なストレスを感じる」が6割を超え最多

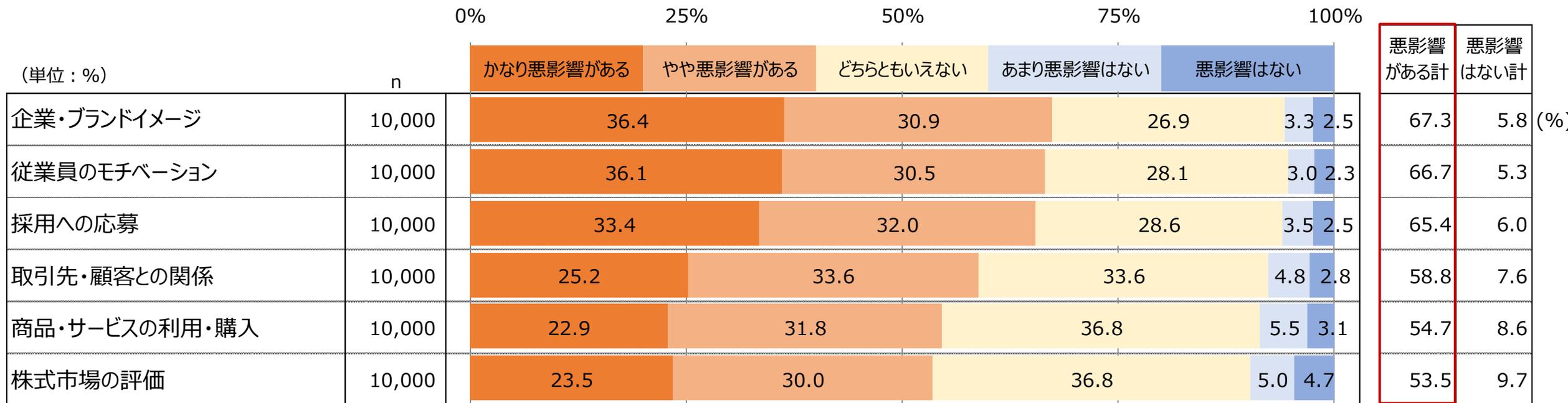


※全体スコアが高い順に並び替え

# ハラスメント行為の発覚が企業評価に与える悪影響は？

- ✓ 「企業・ブランドイメージへの悪影響がある」が、約7割と最も大きい
- ✓ 従業員モチベーションの低下リスク、採用への応募も同等の悪影響

回答対象：調査対象者全員



※「悪影響がある計」スコアが高い順に並び替え

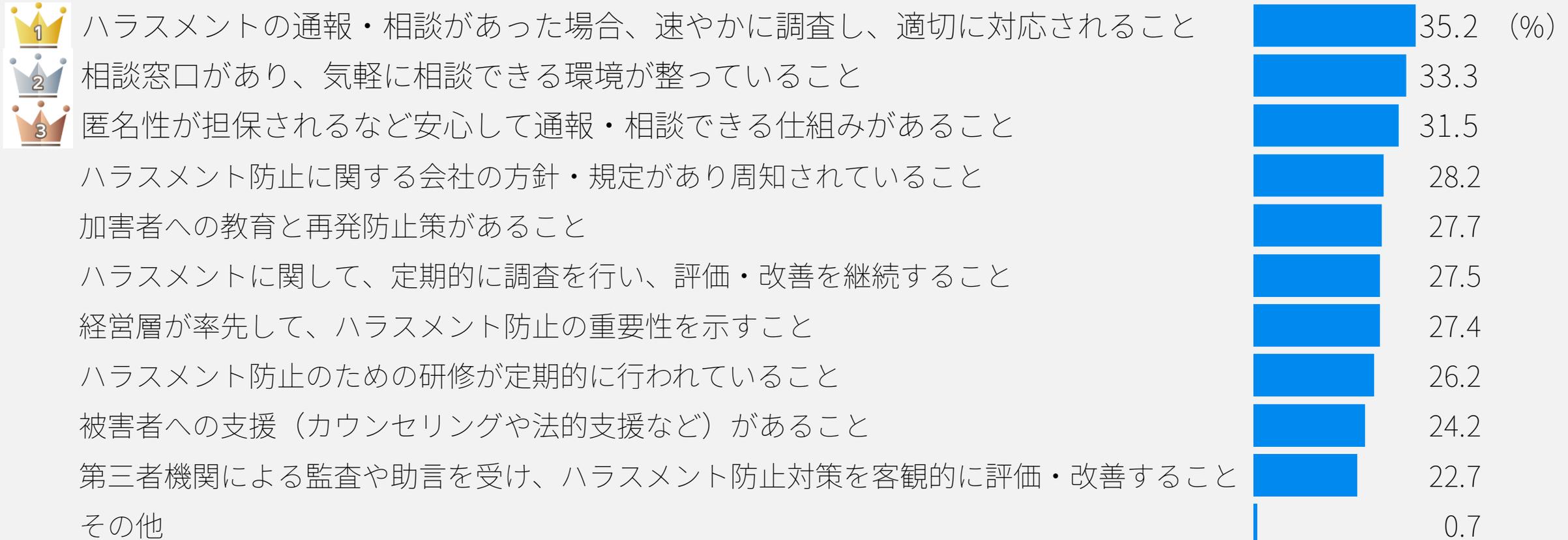
※悪影響がある計：「かなり悪影響がある」+「やや悪影響がある」/悪影響はない計：「あまり悪影響はない」+「悪影響はない」

## 1. 被害者の声が上がりにくい構造的・心理的背景

- ・ 職場文化・空気感の問題
- ・ 報告窓口への信頼性・周知不足
- ・ ハラスメントの定義や認識のズレ
- ・ 複雑化するハラスメント形態

## 2. 対応者側の課題

- ・ 相談窓口担当者の負荷増大と専門性不足
- ・ 情報の断片化と集計の難しさ



## 従業員が求める対策

- ✓ 迅速で適切な対応への期待
- ✓ 相談しやすい環境整備と匿名性の確保
- ✓ 制度の明文化と周知、加害者教育と再発防止策
- ✓ 継続的な評価・改善・経営層の関与

1. 被害者が声を上げやすい仕組みとなっているか見直す
2. 相談窓口や管理職への研修など専門家活用で信頼性UP
3. データ活用による傾向把握と早期発見、現在の体制における課題発見
4. 文化改革とトップメッセージ発信の重要性を改めて認識→実施

## ハラスメント被害者が「何もしない」原因

会社への不信感

対策の不機能

## 対策におけるキーワード

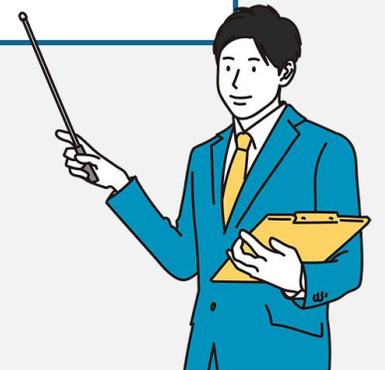
信頼感

スピード感

安心感



相談がない＝ハラスメント0 ではない



# Agenda

- ハラスメント実態調査ってどんなこと？
- 調査から見えてきた“被害”の実情
- ハラスメントが職場や周囲に与える影響とは
- **質疑応答**

Q.

ハラスメントが横行している職場(部署や営業所単位)はどのような傾向や問題がありますでしょうか。

例えば、長時間労働が多い、管理者が若すぎる(または若い世代が少ない)、現場の業務で社員が疲弊しているなど

Q.

職場で実際に起きているハラスメントの実態や  
従業員が声を上げづらい背景を把握しているつもりですが、  
気づいていない盲点などがあればお教えいただきたいと思います。

Q.

ハラスメントを注意喚起する 社内への効果的な周知報告

①ハラスメントに関するセルフチェックの方法

➡実態調査にならないようにするにはどのようなやり方、ヒアリング、アンケートがよいのか  
予防策として取り組みたい。

Q.

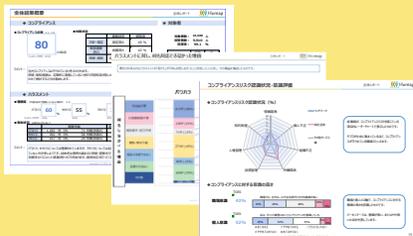
相談窓口にご相談した被害者(仮)は、  
会社の第一アクションまでどのくらいの時間、待つことができるのか。  
(あくまでも平均値)

Q.

ハラスメントのゼロ化は可能か？

結論と理由をご教示いただきたいです

## 従業員アンケート



### パッケージ調査

・LGBTQ+や組織風土などの追加設問メニューあり

### オーダーメイド調査

・過去自社実施アンケートをベースにした調査  
ハラスメント理解度調査、複数言語にわたる調査等  
課題にあわせた調査を実施。

アンケート詳細: <https://humap.asmarq.co.jp/r-check/>

## 研修



### オーダーメイド研修

「TOKYOノーハラ企業支援ナビ」で動画監修をしている※日本ハラスメントリスク管理協会や弁護士・社労士など多彩な講師と連携  
※令和5・6年度作成動画

### アセスメント付研修

事前の性格適性検査を活用した研修

### e-ラーニング

※提携先

**manebi**



### LGBTQ+

研修詳細: <https://humap.asmarq.co.jp/r-check-training/>

## 他サービス

### 外部相談窓口

### ハラスメント行為者研修

### 窓口担当者向け研修

### 研修動画の作成

### ハラスメント認定講師 講座

### 社内向けハンドブックの 作成

無料のお役立ちコンテンツ提供中！

- ・ハラスメントお役立ち資料
- ・セミナー
- ・コラム

## ハラスメント&amp;コンプライアンス現状把握アンケート

## リサーチ



リサーチ経験豊富なアスマークと人材コンサル会社が協同開発。  
ハラスメント&コンプライアンス**調査で現状把握。**

回答者自身の行動を見つめ直す機会にもなるので、  
**予防策としても有効**です。



## ベンチマーク比較可能

自社保有モニター10,000人のベンチマークデータと比較が可能。ベンチマークは毎年取り直し、常に最新のデータをご提供します。

## 回答10分で現状把握

コンプライアンスからハラスメントまで12項目26問の設問設計。回答所要時間10分で手軽に幅広く現状把握ができます。

ハラスメント  
理解度向上

アンケートに回答すること自体が、ハラスメントの周知や理解度向上に資するよう配慮された設問設計になっています。

## 予防策として有効

CHeckの実施自体が、会社側の取り組み姿勢を示すと共に従業員自らが自身の行動を見つめ直す機会にもなるので、予防策としても有効です。

## コンプライアンスとハラスメントを網羅した構成



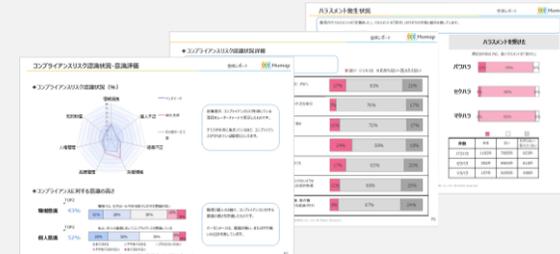
・ 理解度向上の仕組み  
アンケート内でハラスメントの知識が学べます。  
読まないと回答が進められない仕組みにすることで、理解度の向上や啓発に寄与します。



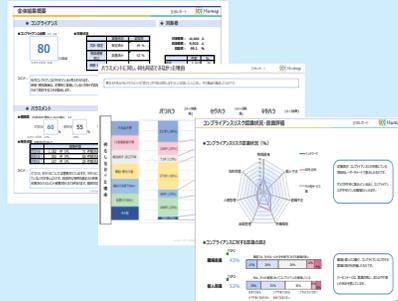
厚生労働省「あかるい職場応援団」のパンフレットを元にしたわかりやすい説明画像を使用しています。  
<https://www.no-harassment.mhlw.go.jp/jinji/download/>



**コンプラ&ハラスメントの  
リスクから発生状況まで包括的に把握**  
 +  
**調査への回答がハラスメント(知識)の  
周知・理解度向上に繋がる**



## アセスメント研修



自分事として  
自覚が芽生える

- ・アセスメント用いた参画型の研修
- ・自身の隠れたリスクの可視化
- ・フィードバックと行動変容計画まで

実施形態 対面・オンライン

研修時間 90分  
※目安

対応場所 全国各地

## オーダーメイド研修



弁護士・社労士など  
多数在籍

- ・有資格者による実例を踏まえた研修
- ・ご希望に合わせた柔軟なプログラム作成

実施形態 対面・オンライン

研修時間 90分  
※目安  
※メニューにより  
カスタマイズ可能

対応場所 全国各地

## e-ラーニング



時間や場所にとらわれない  
スピーディーな学習

- ・5000以上の豊富なメニューが見放題
- ・時間にとられず研修が可能

実施形態 オンライン

研修時間 5分~60分まで  
※目安  
メニューにより

対応場所 ネット環境があれば  
問題なし

## LGBTQ+ 研修



当事者講師による  
実体験を踏まえた研修

- ・性的マイノリティの方への理解を深める
- ・SDGs、CSR対策やSOGIハラ防止
- ・「どう接すれば良いかわからない」の解消

実施形態 対面・オンライン

研修時間 90分  
※目安  
講義60分+ワーク30分

対応場所 全国各地

研修サービスは、様々な種類・形態をご用意しております。ご要望に合わせたご提案が可能です。

上記以外にも「ハラスメント行為者研修」なども対応可能です。

# 導入事例

## <会社情報>



会社名：シダックス株式会社

従業員規模：45,000名（2025年2月期現在）

事業内容：フードサービス事業、車両運行サービス事業、  
社会サービス事業

法務部 ご担当者様



課題

- ・4万人規模の従業員の実態把握や分析方法に悩んでいた
- ・自社での分析は難しく、専門家に依頼する必要があると考えた



運用

- ・全従業員のWebアンケートを実施
- ・事業会社単位でも結果が比較できるようにレポートをカスタマイズ
- ・他部署が行う別のアンケートも同時に実施し、従業員の負担を軽減



効果

- ・「通報が少ない部署＝問題ない」という思い込みが覆り、意外なリスクが可視化された
- ・外部の視点や他社との比較で結果を読み解き、改善策を検討しやすくなった
- ・周知について課題が明確になり、今後の改善や連携への見通しが得られた

全文はこちら → (<https://humap.asmarq.co.jp/case/shidax/>)

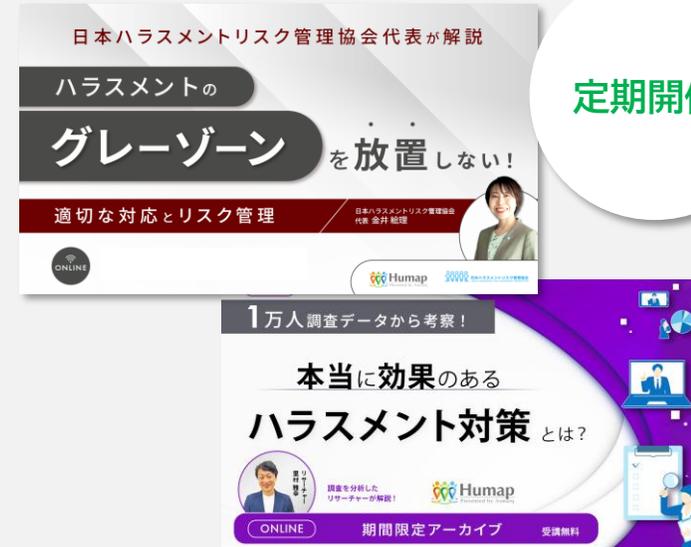
## ダウンロード資料



「従業員の本音」がわかる『自主調査レポート』や  
実務に役立つ『チェックリスト』など  
人事・総務部必見の資料を無料公開中

<https://humap.asmarq.co.jp/whitepaper/>

## 人事総務向けセミナー



※セミナーは一例です。時期により開催内容が異なります。

自主調査データを用いたハラスメント実態の解説や  
提携講師が登壇の無料セミナーで  
最新の情報やお役立ち情報をお届け中

<https://humap.asmarq.co.jp/seminar/>

ハラスメントに関するお役立ち情報以外にも  
エンゲージメント、座席管理など様々なテーマで定期的に応答しています

# セミナーアンケート回答特典

## セミナーレジュメ

※アンケートにてご希望いただいた方

## ホワイトペーパー

『ハラスメント被害者の対応実態』調査  
※アンケートにてご希望いただいた方

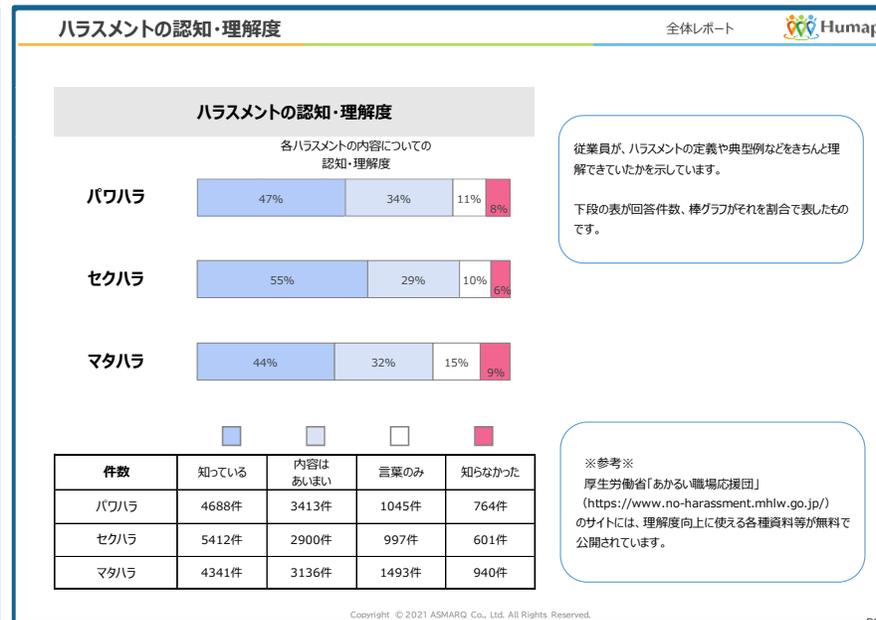
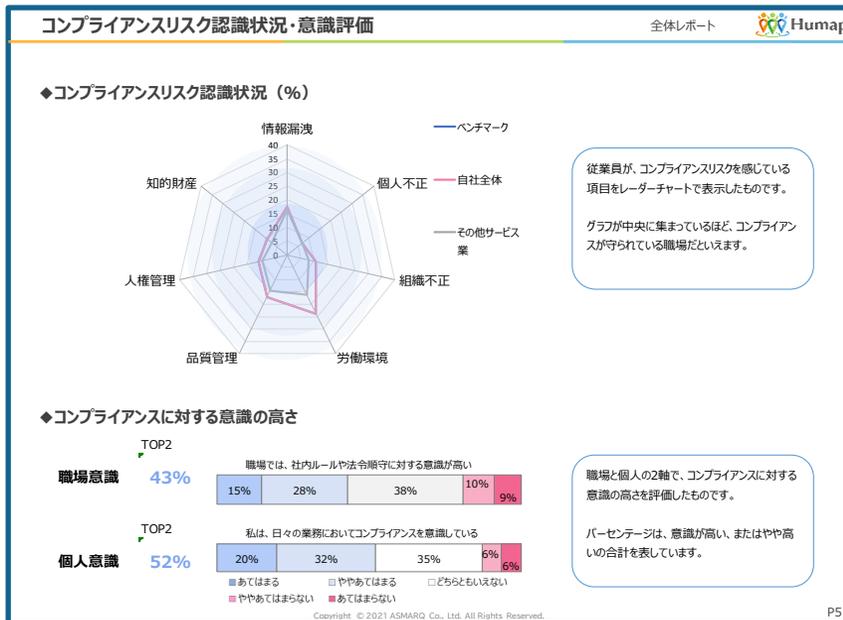
## アスマーク

ハラスメント対策パッケージ「CHeck」  
無料トライアル  
※アンケートにてご希望いただいた方

# セミナーアンケート回答特典



## 抜粋版アンケートの実施 ・アウトプットレポート付





本日の講演は以上で終了となります。

---

お忙しい中、ご視聴いただきまして  
誠にありがとうございました。



**Humap**

<https://humap.asmarq.co.jp/>

【お問い合わせ先】

株式会社アスマーク Humap 事業グループ

TEL : 0120-922-684